

品番 **HW8944GL** (ランプ:ナチュラル色 本体:白色) **HW8945GL** (ランプ:電球色 本体:白色) **HW8946GL** (ランプ:電球色 本体:黒色)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。  
この取扱説明書は大切に保管してください。  
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。



上手に使うって上手に節電

## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



### 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



### 注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



### 警告

■異常を感じた場合、  
速やかに電源を切る



必ず守る

異常状態が収まったことを確認し、  
販売店または別紙  
お客様ご相談窓口  
にご相談ください。

■器具を改造したり  
部品交換をしない



分解禁止

火災、感電、落下  
によるけがのお  
それがあります。



### 注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年  
経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は  
進行しています。点検・交換してください。



必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、  
感電、落下などに至る場合があります。  
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき  
自主点検してください。

■本体の取り外しは  
販売店・工事店に  
依頼する



必ず守る

本体の取り外し  
には資格が必要  
です。

■ランプ交換、  
お手入れの際は、  
電源を切る



必ず守る

通電状態で行う  
と感電の原因と  
なることがあり  
ます。

## 仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

| 使用電圧   | 周波数         | 消費電力 | 付属ランプ          | 点灯管   |
|--------|-------------|------|----------------|-------|
| AC100V | 50または60Hz専用 | 31W  | 30形丸形蛍光灯 FCL30 | FG-1E |

## 施工説明

### 安全上のご注意

必ずお守りください

### 警告

#### ■器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う



取り付けに不備があると  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

#### ■交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災、感電の  
おそれがあります。

必ず守る

#### ■メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの 木造の造営材に器具を取り付ける場合 は、器具の金属部と絶縁を取る



木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤ  
ス、金属板とが電氣的に接触しないように取り  
付けてください。守らないと、漏電した場合、  
火災のおそれがあります。

必ず守る

#### ■器具表示の指定方向に取り付ける



指定方向以外に取り付けた場合、  
火災、感電、落下によるけがのおそれ  
があります。

必ず守る

#### ■接地工事は、電気設備の技術基準に したがって確実にを行う



接地不完全な場合、  
感電のおそれがあります。

アース線接続

#### ■次のような場所には取り付けない



禁止

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

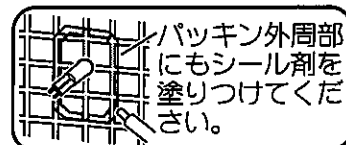
- ・取付面が本体パッキンより小さい場所
- ・補強材のない薄い面  
(ベニヤ板や石膏ボードなど)
- ・業務用浴場、サウナルームなど高温・高湿な場所

- この器具は天井面・壁面取付兼用、  
一般住宅用防湿・防雨型です。

#### ■取付面と本体パッキンのスキマおよびパッキン外周部に シール剤を塗る



必ず守る



本体パッキンと取付面とのすき間を防水シール剤など  
で埋めてください。

- 防水が不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

#### ■電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に 差し込む



必ず守る

差し込みが不完全な場合、  
火災、感電のおそれがあります。

### 注意

#### ■温度の高くなるものの上に取り付けない



禁止

火災の原因となることがあります。  
●ガス機器や排気筒の上に取り付けないで  
ください。

#### ■器具に表示された周波数で使用する



必ず守る

守らないと、火災の原因となることが  
あります。

#### ■調光器と組み合わせて使用しない



禁止

調光機能が付いた壁スイッチなどと組み  
合わせて使用すると、火災の原因となる  
ことがあります。

- 調光器の取り外しが必要です。

#### ■付属の梱包材は取り除いて使用する



必ず守る

そのまま使用すると、火災の原因となる  
ことがあります。

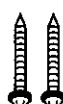
### 施工前のご確認事項

- ・壁スイッチを設けることをおすすめします。  
壁スイッチを設けないと消灯させたり、  
ランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。

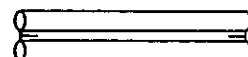
### 付属部品の確認

施工する前にまず付属部品をご確認ください

□木ネジ  
(2本)



□保護チューブ  
(1セット)

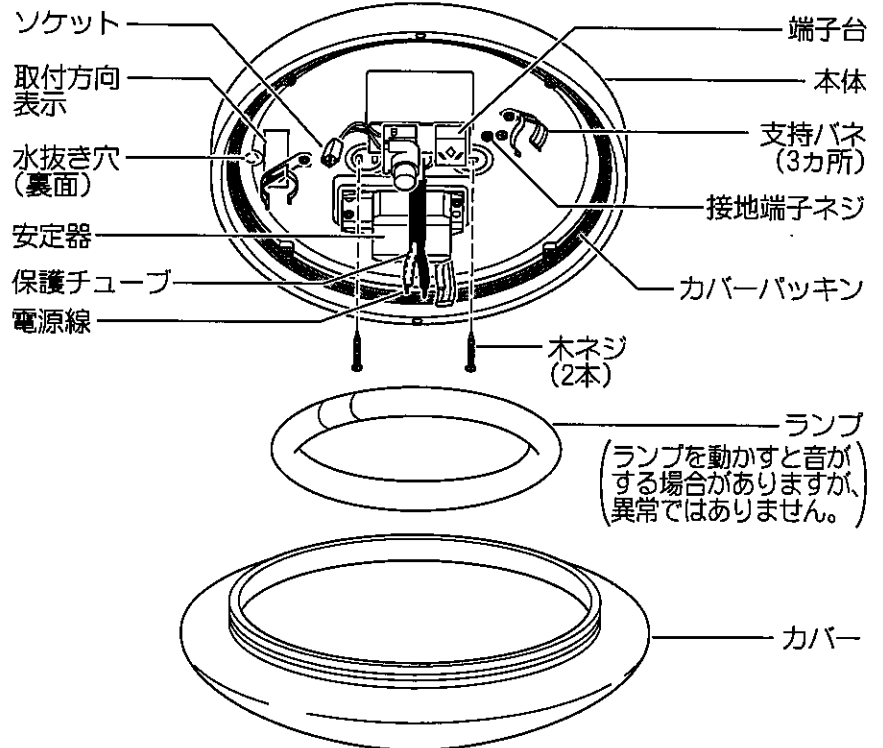
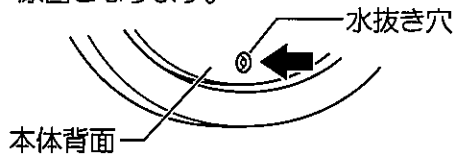


# 各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

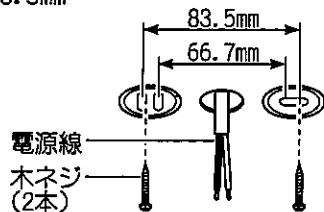
## 施工前のご準備

- ・ランプを固定しているテープ(3カ所)をゆっくりとはがし、梱包用緩衝材を取り外してください。
- ・屋外で壁面に器具を取り付ける場合、水抜き穴を本体裏面からドライバー等でたたき、穴を開けてください。守らないと浸水による火災・感電の原因となります。



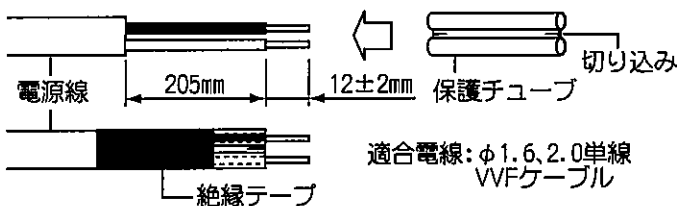
## 1 付属の木ネジ(2本)で本体を取り付ける

- ・壁面及び傾斜天井に取り付ける場合は、取付方向表示の指定方向に取り付けてください。
- ・取付ピッチ: 66.7mm、83.5mm



## 2 電源線に付属の保護チューブ(1セット)を差し込む

- ・電源線に保護チューブが通るよう加工する。
  - ・保護チューブを必ず電源線に差し込む。
  - ・VVF外被と保護チューブに絶縁テープを巻きつける。
- 注) 器具取付状態で、壁面または天井面の内側に保護チューブが入り込む場合は、壁面または天井面の電線出口の位置まで絶縁テープを巻きつけてください。



適合電線: φ1.6、2.0単線  
VVFケーブル



**警告**



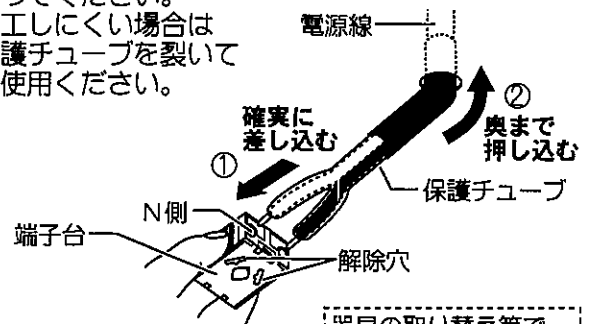
保護チューブを切断しない  
火災、感電のおそれがあります。



保護チューブを必ず電源線に  
差し込む  
取り付けない場合、  
火災、感電のおそれがあります。

## 3 端子台に電源線を接続する

- ① 端子台を支えながら電源線を接続する。
  - ② 電源線の絶縁テープ部分を壁面または天井側の奥まで押し込む。
- 押し込みが不十分だと火災の原因となります。
- ・接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。
  - ・施工しにくい場合は保護チューブを裂いてご使用ください。

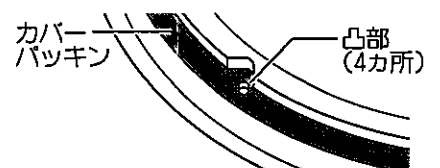


- ・安定器に電源線が触れないようにしてください。
- ・絶縁不良の原因となります。

器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

## 4 カバーを回して取り付ける

- ・本体の凸部(4カ所)にカバーバッキンが取り付けられていて、本体に収まっていることを確認してください。
- ・守らないと浸水による火災・感電の原因となります。



## 使用上のご注意

- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。

## ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下したり、点滅をくり返したりするようになると寿命です。ランプを交換してください。
- パナソニック製ランプをお買い求めください。種類が同じで光色の異なるランプも使用できます。



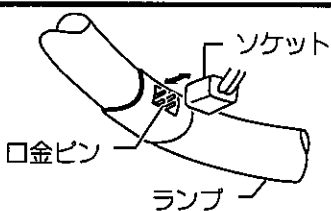
### 1 カバーを回して取り外す

### 2 ランプを交換する

＜ランプ取り外し＞  
ランプからソケットを抜き、支持バネ(3カ所)から取り外す。

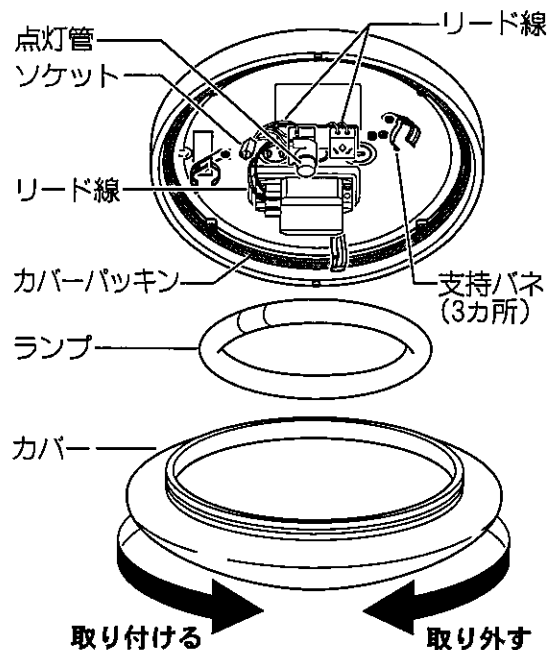
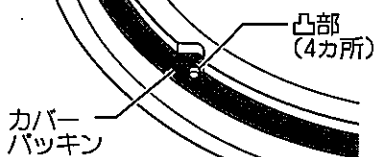
＜ランプ取り付け＞  
口金ピンが上向きになるようにしてランプを支持バネ(3カ所)に取り付け、ランプにソケットを差し込む。

- ・ランプの口金を無理に回さないでください。ランプ破損の原因となります。
- ・ランプにリード線が近づかないようにしてください。絶縁不良の原因となります。



### 3 カバーを回して取り付ける

- ・本体の凸部(4カ所)にカバーパッキンが取り付けられていて、本体内に収まっていることを確認してください。守らないと浸水による火災・感電の原因となります。



## お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

## 保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは…

- まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 ( ) —

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

\*修理料金は次の内容で構成されています。

|     |                  |
|-----|------------------|
| 技術料 | 診断・修理・調整・点検などの費用 |
| 部品代 | 部品および補助材料代       |
| 出張料 | 技術者を派遣する費用       |

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名 住宅用照明器具

●品番 ○○○○○○

●故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器については3年間です。またランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へ申し出てください。  
※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

\*当社はこの照明器具の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社

インテリア照明ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2012

HW8944GL-T3A3

N0208-030112